

令和4年8月度栗東市教育委員会臨時会会議録

開催日時 令和4年8月23日(火) 14:00～14:35
開催場所 庁舎4階 協議会室
出席委員 教 育 長 安土 憲彦
教育長職務代理者 内記 一彦
委 員 田中 和子
委 員 朽木 徳壽
委 員 太田 加代子
事務局出席者 教育部次長兼スポーツ・文化振興課長(小山)、教育総務課長(大角)、学校教育課長(黒川)、学校教育課参事(高野) 学校教育課課長補佐(安岡)、書記(小林)

会議を傍聴した者 一般傍聴者 0人 市政記者等の傍聴者 0人

開会宣言 14:00

教育長

定刻になりました。令和4年8月度栗東市教育委員会臨時会を開会いたします。本日の傍聴者はおられますか。

事務局

本日の傍聴者はおられません。

教育長

傍聴者はおられないようですので、ただ今より令和4年8月度 栗東市教育委員会臨時会を開会します。日程に従いまして、進めさせていただきます。

日程2 議案第9号「令和5年度使用栗東市立各小中学校教科用図書の採択につき議決を求めることについて」事務局より説明をお願いします。

学校教育課長

議案第9号「令和5年度使用栗東市立各小中学校教科用図書の採択につき議決を求めることについて」を説明申しあげます。

公立の各小中学校で使用する教科用図書の採択については、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」の規定により、採択地区協議会が設置され、この協議会で行われた教科用図書選定の結果に基づき、各市町教育委員会で年度ごとに採択することになっております。

資料2をご覧ください。

1 ページ～2 ページには、本市が所属する、教科用図書第二採択地区協議会の規程を載せております。この教科用図書第二採択地区協議会は、草津市、栗東市、守山市、野洲市、甲賀市、湖南市の6市で構成しており、それぞれの教育長、教育委員代表、保護者代表を委員とする協議会です。この協議会において、第二採択地区内の各市立小中学校で使用する教科用図書が選定されます。3 ページが本年度の協議会委員の皆様です。

次に本日議決を求めることならびに第二採択地区での教科用図書選定までの経緯と結果について説明いたします。4 ページが今年度の経緯となっております。

本年度は、小・中学校「特別支援学級一般図書」の採択替えの年であります。現在までに協議会を2回、代表協議会を1回、幹事会を臨時も含めまして4回開催しました。併せて、5月24日から6月末にかけて、各市より選出した委員による調査委員会を開催し、厳正かつ精密な調査を行いました。7月28日の協議会では、委員長より調査報告を受け選定し、同日に第二採択地区としての議決を行いました。

資料1をご覧ください。

小学校は、資料1の2～3ページが通常学級で使用するものの一覧と理由です。4～7ページは、特別支援学級で使用するものの一覧です。特別支援学級で使用するものについては、学校教育法附則第9条の規定により、文部科学省著作本と検定本以外にも、絵本などの一般図書からも選定することができます。知的障害学級用については、社会科において『まちのしくみバックヤード絵ずかん』、理科において『どんどんめくってはっけん！からだのふしぎ』『小学館の図鑑NEO〔新版〕科学の実験DVDつき』、道徳科において、『3さいのやさしい心をはぐくむ10のお話』の4冊が新たに選定されました。

続いて、中学校は、8～9ページが通常学級で使用するものの一覧と理由です。

中学校 特別支援学級の一覧は、10～12ページです。知的障害学級用についても、社会科において『考える力がつく子ども地図帳<世界>』、理科において『小学パーフェクトコース？に答える！小学理科改訂版』『母と子の手づくり教室 母と子の園芸教室 野菜をつくろう』『小学館の図鑑NEO〔新版〕科学の実験DVDつき』、保健体育科において『運動が得意になる43の基礎レッスンイラスト版体育のコツ』、道徳科において、『キミたちはどう学ぶか？こどものための道徳学び方編』の6冊が新たに選定されました。なお、弱視学級については、小中学校とも、通常学級で採択された教科用図書の拡大版と文部科学省著作本であります点字版の教科用図書を選定しています。

続いて、協議会において、各教科調査委員長より報告されました調査結果の概要について担当より説明いたします。

教育長

特別支援学級の一般図書の選定について、小学校、中学校を合わせて、説明を聞いた後、質疑を行います。それでよろしいでしょうか。

全委員

異議なし

教育長

事務局の方はそれで構いませんか。

学校教育課長

結構です。

学校教育課参事

それでは、協議会にて調査委員会から報告されました教科用図書の調査委員会報告について、ご説明申しあげます。まず、特別支援学級小学校ですが、資料3をご覧ください。

令和4年度教科用図書第二採択地区調査委員会報告書の令和5年度使用 小学校 種目 特別支援学級をご覧くださいまして説明をさせていただきます。

まず、2ページの様式1-1をご覧ください。昨年度採択されていた図書の内4冊が供給不能になりましたので、一般図書から補充する図書の選定を中心に作業を行いました。なお、4冊の内訳は、社会科1冊、理科2冊、道徳科1冊です。

学習指導要領解説では、障害者の権利に関する条約にあげられたインクルーシブ教育システムの構築を目指し、児童の自立と社会参加を一層推進していくためには、特別支援教育において、児童の十分な学びを確保し、一人ひとりの児童の障害や発達に応じた指導や支援を一層充実させていく必要があると述べられています。従って、知的障害特別支援学級においては、生活単元学習や自立活動において、具体的な体験を踏まえた学習を行う機会が多いと考え、選定作業を行うこととしました。

続いて3ページの様式1-2をご覧ください。

弱視学級の「調査した教科用図書の範囲」についてですが、児童の障害の程度、発達の段階、能力に応じた教科用図書が使用できるように検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書を選定対象としました。選定理由については、弱視学級児童の障害の内容や程度も様々であり、何より、「読むこと」への障害が大きいことから、これらの児童に可能な限り対応できるように配慮しました。

知的障害をともなわない特別支援学級児童の教科用図書については、通常学級用に採択された当該学年の教科用図書の使用を基本としますが、障害の種別、特性、能力に応じた教科用図書が使用できるものとしています。また、弱視学級以外の学級に在籍はしているけれど、弱視を重複する児童の教科用図書については、教育内容、教育方法の中心が弱視教育となることから、弱視学級用の教科用図書に準じるものとしています。

次に4ページの様式2-1をご覧ください。

該当3教科の調査研究観点として、各5点をあげました。これらは、2019年度作成の県教育委員会の小学校特別支援学級・知的障害における教科用図書調査研究観点の各教科・種目

に共通する具体的観点①～③と、各教科の具体的観点④⑤、および第二採択地区共通観点より作成しました。

社会科、理科、道徳科の内容は、それぞれに記載しているとおりでございます。

次に7ページの様式2-2の弱視学級の調査研究観点は、知的学級の観点と同じで、5つ目の観点到、「資料の適切な拡大等」を加えたものになっております。

次に10ページの様式3-1をご覧ください。

2回の調査委員会は、いずれも石部まちづくりセンターで開催しました。1回目と2回目の間には、滋賀県教育委員会の「選定に必要な資料」に掲載されている一般図書の一覧表を参考にして、各委員が学校や公立図書館、書店、インターネットなどで候補となる図書を収集しました。その後、各教科2人ずつの担当者が協議を行い、候補となるべき図書を絞り込みました。出版社に供給の可否を問い合わせたり、実物を手に取ったりした結果、第2回調査委員会に持ち込まれた図書の実物は、社会科5冊、理科4冊、道徳2冊でした。担当委員の意見を聞き、委員全員が図書の実物に目を通した上で、合意が形成できましたので、後ほど説明いたします3教科4冊の図書を推薦することといたしました。

12ページの様式3-2の弱視学級につきましては、検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書としました。

次に13ページの様式4-1をご覧ください。今回推薦いたします図書を使用する学年のめやすは、次のとおりです。

まず社会科は3～6年といたしました。それは、3年生に配当されている「生産と販売の仕事」に関する内容に直結するとともに、高学年の社会見学やキャリア学習などにも関連があり、それらをとおして就労や社会的自立につながる内容であると考えたからでございます。

次に理科も2冊とも3～6年といたしました。1冊目の「どんどんめくってはっけん！からだのふしぎ」に掲載されている人体の仕組みに関わる内容は、3年生の「身の回りの生物」から、高学年の「人の体のつくり」など、全ての学年に位置付いているからです。また、もう一冊の「小学館の図鑑NEO〔新版〕科学の実験あそび・工作・手品DVDつき」には、全学年の内容を網羅する数多くの実験が掲載されていることが、その理由でございます。

一方道徳科は1～3年といたしました。たいへんやさしいストーリーとイラストによって幼児向けの図書としてつくられており、内容も「相手への思いやり」に特化したものであり、小学校生活の初期段階での活用が望ましいと考えたからです。

17ページの様式4-2の弱視学級につきましても同じでございます。

最後に、選定しました本について説明させていただきます。

18ページの「一般図書選定のための参考事項」をご覧ください。

社会科では、東京書籍の「まちのしくみ バックヤード絵図鑑」です。

1点目としまして、児童の身近にある施設や店舗の仕組みや工夫を知ることができる本であり、通常は児童が入ることができないバックヤードを題材にしているのが、児童の興味や関心を一層高める内容になっています。

2点目としまして、身近な生活に近いものを題材にするとともに、基本的な情報に限定して

記載されており、それぞれの施設の職員の役割や仕事内容を細かく知ることができるので、これらをきっかけにして3・4年生の社会科学習に広げていくことができます。

3点目としまして、自分自身の生活体験と照らし合わせることで、自立に向けた学習につながり、校外での体験的活動に先立つ学習に活用することができます。

4点目としまして、それぞれの施設の最初のページには、もっと知りたくなるような投げかけやクイズが書かれてあり、興味を持って読み進めることができ、それぞれのめあてを設定するのにも役立つと考えられます。

5点目としまして、カラーの写真やイラストが多く、イメージを抱きやすく、探している情報を見つけやすい構成になっています。

次に、理科の1冊目ですが、学研プラスの「どんどんめくってはっけん！からだのふしぎ」です。

1点目は、自分で見ることでできない体の中の働きが、わかりやすいイラストと平易で少ない分量の文章で表されており、児童が自分の体の実感をもとにして考えることができるようになっています。

2点目は、「食べる」「生きる」「感じる」「脳」「骨と筋肉」「成長と治す力」という6つのテーマで構成され、クイズや問いかけを受けて考える仕組みになっております。

3点目は、上記のテーマは、日常生活で実感できることから具体化されており、吹き出しやページをめくる度に理解や納得が深まるように作られています。

4点目は、すべて平仮名で表記され、平易な言葉で表現されている。繰り返しめくる部分の破損は避けられないと思われませんが、ページは厚く、全体は堅牢な造りになっています。

5点目は、明るい色調でわかりやすいイラストが描かれ、めくる度に答えがわかり、興味をそそられる工夫が100箇所以上設けられています。

2冊目は、小学館の「小学館の図鑑NEO 科学の実験 あそび・工作・手品」です。

1点目は、身近な事象を取り上げたおもしろ実験あそびを教員が選び出し、約200種類が掲載されています。児童の興味・関心や学級の実態に応じて選択し、実験による実感を伴った納得や理解を深めることができます。

2点目は、6つのジャンルで構成されており、「光と音」「温度と熱」「力・電気・磁石」「水溶液・酸とアルカリ」「おもしろ実験」「びっくり手品実験」の中から選択し、目的や方法を理解した上で実際の変化を目のあたりにできるようになっています。

3点目は、自然現象や日常生活上の経験から身近な実例が取り上げられているとともに、身の回りの素材で準備が整うように計画されています。事例が多いので、児童が身近に感じる実験を選択することができるようになっております。

4点目は、漢字にはすべてルビがついており、平易な言葉で、わかりやすい説明がなされており、科学の原理や安全確保の心構えを学ぶことも大事に扱われており、大人へのアドバイスも記載されていて、指導の役に立つと思われれます。

5点目は、大判の写真や一瞬をとらえた写真が豊富に掲載されていて、わかりやすく親しみやすいイラストとともに、興味・関心を高める効果が高いと思われれます。附属DVDを授業に活用することもでき、造りは堅牢であります。

次に【道徳科】の世界文化社「3さいのやさしい心をはぐくむ10のお話」です。

1点目は、相手のことを思って自分のできることを実行する主人公の姿から、その「優しさ」が伝わってくる内容になっています。わかりやすいストーリーを味わいながら、自分の経験と照らし合わせながら考えを深めることができます。

2点目は、ひとつのお話が五つの場面で構成されており、計十話が掲載されています。それぞれのお話は児童の理解力や集中力に応じた内容と文章量であり、児童の意欲を高めることができますと考えました。

3点目は、どの画面もかわいらしく上質な絵で描かれており、児童の想像が広がりやすく、親しみやすい登場人物にも好感が持てます。

4点目は、文章は平仮名の大きな文字で書かれていて、カタカナにもルビがふってあり、児童にも読みやすい表記であり、児童にわかりやすい平易な言葉で書かれています。

5点目は、見開きの大きな画面で、絵本のような仕立てであり、タイトルの下に書いてある大人向けの解説は、発問や展開を考える手立てになっております。

以上、令和4年度教科用図書第二採択地区調査委員会令和5年度使用小学校特別支援学級調査委員会からの報告といたします。

続きまして、特別支援学級中学校の説明を進めさせていただきます。資料3の21ページからをご覧ください。

調査委員会は、開催予定日を決定した後、特別支援学級の教科用図書の採択について、知的障害学級の一般図書において、多様な障害の程度に合わせて選択の幅が広がるように追加する事とし、検討しました。

はじめに、令和4年度中学校特別支援学級一般図書の確認を行い、令和5年度供給不能になる図書の内容確認を行いました。そして、供給不能になる図書の補充を行うために、令和5年度使用教科用図書調査研究観点（知的障害学級）について協議を行い、観点到に照らし合わせながら、各調査員が勤務している学校での教育課程や生徒の実態も考慮しつつ、令和4年度用一般図書契約予定一覧より、令和5年度一般図書補充本選定作業行いました。

では、令和5年度使用中学校特別支援学級の教科用図書について報告いたしますので、21ページからをご覧ください。

様式1-1, 1-2は、知的障害学級、弱視学級の教科用図書採択についての研究結果を示しております。23～26ページには、様式2-1, 2-2としまして、それぞれの調査研究観点を示しております。

続きまして、27ページからの中学校特別支援学級 令和5年度使用教科用図書調査結果様式3-1・4-1をご覧ください。

では、各教科について調査研究の結果をお伝えします。

資料3の36ページからをご覧ください

社会科については、『21世紀こども地図館』が供給不能になることの補充として、草思社の『考える力がつく子ども地図帳<世界>』を選定いたしました。

この図書は、身近な生活にあるものを題材にするなど親しみやすく、長さ・高さ・面積の比較など、世界の地形をいろいろな角度から捉えることができ、生徒が興味関心をもって学習できる内容となっています。

多くのテーマについて、豊富な写真や絵でまとめられており、情報量も多く、世界地理について多面的に学習できるようになっています。巻末には、世界各国カルタがあり、国ごとの特色や首都、国旗も覚えることができ、発展的に学習できるようにもなっています。

めあてをもたせるための言葉や説明が平易で、すべての漢字にルビが振られています。また、問いかげや投げかけに沿って、自分でページをめくって調べられるため、生徒の生活経験や、行動範囲を広げていくために必要な情報を得ることができるものとなっています。

中学校理科では、『フレーベル館の図鑑ナチュラ ふしぎをためす図鑑(1)かがく遊び』、『フレーベル館の図鑑ナチュラ しょくぶつのさいばい』、『ふしぎをためすかがく図鑑 しぜんあそび』が供給不能になることの補充として、次の三冊を選定しました。

一冊目は、『パーフェクトコース？に答える！小学理科改訂版』です。

この図書は、小学校の教科書の内容を核としながら、生徒自らが知りたい項目をもとに、理科につながる内容を系統立てて構成されています。

観点1に関しては、生活や自然の中で、テレビのニュースを見て、「はてな？」と思った時に、すぐに調べやすいように構成されている。また、何気なくページをめくったときに目をひくようになっています。

観点2に関しては、理科の各分野（生命・地球・物質・エネルギー）の内容が掲載され、見出しは大きな字で探しやすく、知りたいことが見つけやすくなっています。また、解説には、関連する用語や内容のページが表示してあり、次々と調べを進めることができ、知識のネットワークが広がるようになっています。

観点3に関しては、小学校3年生以上で学ぶ漢字にはルビが振られており、インターネットの表示では理解が難しい生徒でも、抵抗なく読めるよう配慮がされています。文字の大きさ、太さ、色などを駆使して、書いてある内容が分かりやすく、かつ大切な用語が印象に残り、覚えやすくなるような工夫がされています。

観点4に関しては、興味を引くイラストや図、写真を豊富に使用するなど、読みたくなる工夫がたくさんされています。各ページには、必ず写真やイラストなど視覚情報が盛り込まれており、文字が苦手な生徒にも親しみやすい構成となっています。

二冊目は、『母と子の手づくり教室 母と子の園芸教室 野菜をつくろう』です。

この図書は、生徒自らが知りたい野菜の栽培の仕方を調べることができ、その野菜を実際に栽培でき育ててみようとする意欲につながるものになっています。特に野菜それぞれの栽培の手順を統一して説明しているため、掲載されていない他の野菜や植物の栽培にも応用しやすくなっています。

身近で手軽な野菜の栽培方法がわかりやすく説明されており、野菜の栽培を通して自然に親しみながら、自然を大切に育てるような内容となっています。また、野菜の栽培を「種」、「容器と用土」、「種まき」、「間引き・土寄せ」、「収穫」に分けて作業のポイントが掲載されていて、すべての漢字にはルビが振られ、イラストや写真は見やすくレイアウトされ、植え付け時期と収穫時期がカレンダーに色付けされていることで、栽培時期を意識しながら、12カ月のいつでも栽培できるように、育てやすい野菜18種類を掲載しているため、四季を通して学べるようになっています。

三冊目は、『小学館の図鑑NEO〔新版〕科学の実験DVDつき』です。

この図書は、簡単でおもしろい科学の実験・あそび・工作・手品などを通して、日常生活に関係の深い自然の仕組みや働きなど、初歩的な事柄について学習することができます。また、DVDもついているので、科学の実験に興味を持つことに大変効果的です。

光、音、温度と熱、燃焼、力など、日常生活に関係の深い12のテーマに分けられており、分野別に科学実験が紹介されています。また、身近なものを使ってできる実験などを通して、自然の仕組みや働きが理解できるように工夫されています。

漢字にはルビが振られ、ゴシック体を使用しており、実験の手順や難易度、材料が写真や図で示され、実験の原理を紹介した「かがくのツボ」のコーナーが設けられているなど、発達段階に合わせて学習できるようになっています。

保健体育科については、『DVD&完全ビジュアル すべての子どもが必ずできる 体育の基本』が供給不能になることの補充として、『運動が得意になる43の基礎レッスン イラスト版体育のコツ』を選定しました。

この図書は、小学校の体育で行われる主な種目を取り上げ、その練習方法をイラスト入りで紹介しています。初歩的な練習から徐々にステップアップして、最後には各種目がマスターできるようになっているので、順を追って練習することで生徒の意欲につながりやすい内容となっています。

走り、縄跳び、鉄棒、マット運動、跳び箱、泳ぎの6種類の運動や健康・安全についての理解を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てることができます。それぞれのページでは、できたら☑マークを入れることができ、運動ができないときには、イラストを見ながらイメージトレーニングができるようになっています。また、練習する際の服装や熱中症対策についても触れられています。

すべての説明にイラストがあり、文字の量は少なく、生徒の興味や関心を喚起することができます。また、ウォーミングアップやクールダウンについても触れられていて、安全に体力の向上を図ることができます。

道徳科については、『卒業しよう！めんどくさがり 学校では教えてくれない ピカピカ自分みがき術』が供給不能なることの補充として、『キミたちはどう学ぶか？こどものための道徳(学び方編)』を選定しました。

この図書は、学校や日常生活で直面する、いじめ・仲間・勉強・やる気・ルールなどについて考え、議論する想定がされていて、読んで楽しく、親や先生、友達と話し考え合えるような内容となっています。

学校でどう学ぶか、どう友達と付き合うかなど、学校生活で起こる身近なことを、1時間の授業で、一つずつ考えるようになっています。

全ての漢字にはルビが振られていて、どの生徒にも読みやすく、疑問に対して二つの考え方を示し、自分の思いの方向性が選択できるようになっています。対話形式で考えを広げようになっています。オールカラー、イラスト満載で、見ているだけで場面のイメージがしやすく、興味・関心をもてます。

以上で説明を終わります。

教育長

では、特別支援学級の一般図書の調査結果について質疑を受けたいと思います。

田中委員

特別支援学級の教科書は、一覧にある一般図書からすべて選ばれるのですか。

学校教育課参事

原則として、検定教科書または文部科学省著作教科書と、一般図書（特別支援学校・学級用）を併せて給与することはできないことになっております。特別支援学級において、特別の教育課程を編成している子どもの中で、通常学級で採択をされた教科用図書を給与されていない子どもたちの発達段階や、学年別使用のめやすをもとに子どもに合ったものを無償給与し、使用することができます。

田中委員

それでは、交流学級などで授業するときには、同じ教科書を持っていないことにもなるのですか。

学校教育課参事

交流学級で授業を受ける教科は、通常学級で使う教科書を無償給付されており、授業に支障は出ないようにしております。また、生活単元学習や補充等で、一般図書が必要となる場合には、教育委員会で購入して、学校に配本しております。

朽木委員

DVD付きのものが選ばれていますが、再生するのは、タブレットでできるのですか。

学校教育課参事

昨年度から配置しております、タブレット型コンピュータでは、DVDを見ることはできませんが、学校には、DVDプレーヤーがありますので、それで再生することは可能です。

太田委員

発達段階が違うと思いますが、小学校と中学校の理科で同じ図書が選定されていますが、同じでよいのでしょうか。

学校教育課参事

この本は、簡単でおもしろい科学の実験・あそび・工作・手品などを通して、日常生活に関係の深い自然の仕組みや働きなど、初歩的な事柄について学習することができるものとなっております。DVDもついているので、科学の実験に興味を持つことに大変効果的である

ことから選定しております。発達段階は違いますが、図鑑となっておりますので、それぞれの発達段階に合わせた見方や考え方ができるのではないかと考えておりますので、小中学校同じ図書の選定でも問題はないと考えております。

内記教育長職務代理者

「野菜をつくろう」は、結構古い図書だと思うのですが、ほかにも候補としてはなかったのですか。

学校教育課参事

栽培関係の図書について、発行年が古いということも話題としてとりあげられていました。しかし、野菜それぞれの栽培の手順を統一して説明しているため、掲載されていない他の野菜や植物の栽培にも応用しやすくなっており、生徒の関心を高められると思われま。ほかにも候補となるものはありましたが、知的障害学級の子どもの様子から、専門的になりすぎず、写真よりもイラストで示され、視覚的にもわかりやすいものとして、この本を選定しております。

教育長

他にご質問等はございませんか。

全委員

異議なし

教育長

それでは、特別支援学級一般図書については、提案のあった10冊を採用するということによろしいでしょうか

全委員

異議なし

教育長

では、令和5年度使用の特別支援学級一般図書につきましては、提案のあった10冊を採択するということにいたします。

それでは、議案第9号「令和5年度使用教科用図書の採択につき議決を求めることについて」お諮りします。

令和4年7月28日（木）に開催された、教科用図書第二採択地区協議会における選定結果に基づき、令和5年度の栗東市立各小中学校使用教科用図書を採択することに異議ございませんか。

全委員

異議なし

教育長

意義なしと認め、議案第9号令和5年度使用教科用図書採択について承認されました。
以上で令和4年8月度栗東市教育委員会臨時会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉会宣言 14 : 35